

## 入門編(全11回)

[対象]	・初めて古文書を読む方 ・古文書解読歴おおむね1~3年の方
[内容]	古文書を講師の指示を受けながら解読することで、崩し字の読み方など古文書を解読する際に必要な基礎的な知識を習得する。
[テキスト]	比較的解読しやすい古文書を使用し、複数回で解読する。

## 実践編(全11回)

[対象]	原則、過去に入門編もしくは実践編を受講した方
[内容]	受講者が崩し字が読めることを前提に古文書を実践的に解読しながら進め、当別町所管の古文書の解析者を養成する。
[テキスト]	吾妻家文書の未解読文書を使用し、古文書の解析を行う。受講者の中から解読担当者を決め、実践的に読み進める。